

ものこと双発協議会 2015年度 シンポジウム

ICTの進行により、現在では有形/無形の価値が混在して生産・提供されており、もはや製造業とサービス業の境界は曖昧で不明瞭になっています。産業界では、これまでのビジネスモデル、すなわち品質・コスト・大量供給という仕組みから抜け出た、新たな仕組みや価値提案をする企業が世界で台頭しており、現在の多様化するニーズの下では、製品は総合的な価値提案の中の一要素に過ぎません。提供する価値の性質が異なる“もの”と“こと”による協働について仕組みづくりが求められているのです。私たちは、こうした変容する事業環境のなかで、わが国の産業構造を「ものづくり・ことづくりの双発エンジン」へと転換するために、2014年に「ものこと双発協議会」を設立し、産学官協働で“ものこと協働”による現代的なビジネスデザインについて議論してきました。今般、これまでの議論の報告の場として2015年度のシンポジウムを開催いたします。

ものこと

日時 2015年 **10/7 水** 13:30-17:20 (懇親会17:45-)

会場 **研究社英語センタービル 地下ホール**
JR総武線「飯田橋駅」・地下鉄「飯田橋駅」

http://www.kenkyusha.co.jp/modules/11_meetingroom/
東京都新宿区神楽坂1-2

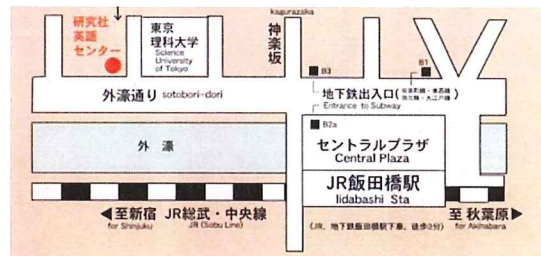
参加費 **無料** (要申込・レセプション会費別途)

定員 **250名**

主催 **ものこと双発協議会**

共催 **東京理科大学 総合研究院 ものこと双発研究部門**

参加申込 下記URLからお申込ください
<http://mono-koto.org/sympo2015>



プログラム

13:30-13:35 オープニング **長島 徹氏** 帝人相談役 前会長・当協議会理事長

13:35-14:05 基調講演1 『「転地」を支える家電のことづくり遺伝子』
宮部 義幸氏 パナソニック 代表取締役専務 CTO・当協議会理事

14:05-14:35 基調講演2 『すべてのヒト、モノ、コトがつながる時代のイノベーション
ービジネスで活用されるIoT構築』
川原 均氏 セールスフォース・ドットコム 取締役社長 COO

14:45-16:00 ものこと双発協議会 研究会報告セッション

WG報告 「ものことづくりビジネスリサーチ-1」

メンバ企業：NEC・インテル・コマツ・コクヨマーケティング・セコム・帝人・東京理科大学・日東工業・日立製作所・富士通

「ものことづくりビジネスリサーチ-2」

メンバ企業：NEC・イシダ・インテル・産総研・帝人・日東工業・パナソニック・プランテックコンサルティング・三菱電機・理窓ビジネス同友会

「ものことづくりの人材・組織」

メンバ企業：JC 総研・インテル・産総研・資生堂・昭和環境システム・セールスフォースドットコム・日本エマソン・パナソニック・プランテックラボ・富士通・理窓ビジネス同友会

16:10-17:10 パネルディスカッション 「ことづくりによるビジネスの変化 (仮)」

<モデレータ>

田中 芳夫氏 東京理科大学イノベーション研究科教授・当協議会副理事長

<パネリスト>

森永 一郎氏 プランテックコンサルティング 代表取締役社長 ・ **大下 実氏** イシダ 執行役員

妹脊 和男氏 帝人 技術特別参与 元執行役員 ・ **広瀬 幸泰氏** プランテックラボ 代表取締役

17:10-17:20 クロージング **中根 滋氏** 東京理科大学 理事長・当学会会長

※プログラム内容・登壇者は都合により変更する場合がございます。

レセプションパーティ

17:45-20:00 エビスパー神楽坂店 (PORTA神楽坂2F) にて

会費 当学会/協議会 会員3,000円・非会員4,000円 (シンポジウム受付にて支払)

お問い合わせは下記事務局まで

ものこと双発学会・協議会事務局 (WEB) <http://mono-koto.org> (Mail) info@mono-koto.org

〒162-0825東京都新宿区神楽坂2-6 PORTA神楽坂4階東京理科大学田中研究室内 | ☎ 03-5228-7852